

### 知らせる 初動対応の大切さ



家族みんなの心身の状態を正しく知らせ、知ってもらうために最新情報を記録して、冷蔵庫に保管しましょう。

8月はいのちのバトンの啓発月間です。情報用紙の見直し、点検はお済みですか。昨年と変わらない場合は□にチェックを入れて一緒に保管してください。



・特記事項にはお子さん、家族にアレルギーがある場合や、特定の病院でしか対応できない特殊な疾病がある場合の病院との決めごと、注意事項などを確認して記入しておきましょう。

【緊急連絡先について】

緊急連絡先氏名：ご近所の親しい方など、ご家族以外の方でも構いません。

居宅介護支援事業者：ケアマネージャーなどに確認し、電話番号と担当者も必ずご記入しておきましょう。



### バトンがつないだ命

#### #1 80歳代 女性 ひとり暮らし

体中に悪寒が走り、ひどく喉が渇き、とてもしんどくなりました。我慢できなく救急車を呼びました。救急隊員さんが家の冷蔵庫から「いのちのバトン」を見つけてくれ、家族の連絡先を確認して対応してくださいました。

#### #2 80歳代 女性 ひとり暮らし

家に遊びに来ていた友人が、私の様子がおかしいことに気づき、救急車を呼んでくれました。友人が救急隊員さんに「いのちのバトン」を渡してくれたので、スムーズに救援ができたと聞きました。

#### #3 80歳代 女性 ひとり暮らし

朝起きたら鼻血が大量に出て止まらないので、驚いて救急車を呼びました。救急隊員さんに「いのちのバトン」の保管場所を伝え、医療情報を確認して対応してくださいました。

#### #4 80歳代 女性 ひとり暮らし

家で転倒して立てなくなりました。ケアマネージャーさんに助けを求めると、ケアマネージャーが駆けつけてくれて「いのちのバトン」を救急隊員さんに渡して下さいました。

#### #5 80歳代 女性 ひとり暮らし

アパートの屋外階段を上がっていたところ、踊り場でつまずき転んで、右前頭部に怪我をしまいました。救急隊員さんが冷蔵庫の中の「いのちのバトン」を見つけ、私の医療情報を伝えることができました。

#### #6 90歳代 男性 ひとり暮らし

急に呼吸が苦しくなり、「これはおかしい」と思い救急車を呼びました。冷蔵庫から「いのちのバトン」を持ち出して救急車の中で渡すことができ、私の医療情報を伝えることができました。

お問い合わせ先 五個荘地区社会福祉協議会 (48)4750 五個荘地区まちづくり協議会 (48)7303

### ごかしょう「集いの場」の話題

【塚本町】3年ぶりに「とんぼの集い」を開催!



副自治会長から開会挨拶

塚本町では、65歳以上の方を対象に、塚本町会議所で、ほぼ毎月1回「お茶のみサロン」を開催しています。また、「ぷらざ三方よし」を会場に75歳以上の方を対象に、「とんぼの集い」を年3回開催しています。

この「とんぼの集い」という名称は、前に向かって一緒に飛ぶ「とんぼ」の姿にあやかって、みんなで前向きに頑張ろうという思いを込めて名付けられたもので、20年以上続いている塚本町の「集いの場」です。

令和2年度から、コロナ禍で中止となっていました。令和5年6月25日(日)に、3年ぶりに開催することができました。

対象の方に「歌って、笑って、楽しく過ごしましょう」とよびかけたところ、75歳以上の対象者11名と役員5名、合計16名の参加となりました。

この日の講師は、社会福祉法人六心会の運営する地域密着型特別養護老人ホーム「きいと」の辻さんと熊谷さん。楽しく認知症予防ができるよう、約1時間、全員で楽しく手遊び、歌遊びを行いました。



辻さん(左)と熊谷さん(右)による手遊び

## 福井県鯖江市から福祉先進地の五個荘地区社協を視察

7月8日(土)午前10時30分に五個荘コミュニティセンターに、福井県鯖江市河和田地区(1329世帯・人口3769人)から24名の福祉関係者の方々が来所され、五個荘地区社協事業と五個荘山本町の福祉委員会活動の視察研修がおこなわれました。

山本町福祉委員会(8名参加)からスライドによる説明の後、意見交換を行いました。

山本町の「自分たちも楽しみながら活動をしています」、「見守



られるまで見守ります」のお話しに会場も和んだ中で、多様な委員構成で、自然な形で継続されている活動についての質問や、避難行動支援計画の策定等、活発に意見交換が行われました。

当地区社協から理事が18名が参加して、河和田地区の皆様から、意義深い研修と意見交換での学びに感謝され、**五個荘地区の自治会を単位とする**身近な福祉委員会の活動の大切さに関心を持たれていました。

## 暮らしの中での気づきを大切に

## 第1回福祉委員会研修を開催

7月27日(木)19時30分から五個荘コミュニティセンターで第1回福祉委員会研修を開催し、自治会長や民生委員・児童委員、福祉委員、地区社協理事合わせて95名が参加されました。

最初に昨年度の福祉委員会研修会でご紹介された「山本町福祉委員会」の活動の記録画像を視聴しました。その後、9つの分散会に分かれ、視聴の感想と自治会の取組みの意見交換や課題について話し合いました。コロナ禍での研修は「聞くだけ」が多かった中、久しぶりにお互いが向き合った分散会は新鮮な雰囲気でした。見守り活動やふだんの暮らしの中での気づき、分散会で語られる言葉から、やはり、出会って話すことの大切さを改めて認識しました。参加者それぞれが今後の地域活動に活かせる有意義な情報交換の場となりました。



## コミュニティ子ども食堂 開催のお知らせ

### コミュニティ食堂てんびんの里みなみ

日時 8月25日(金) 9月15日(金)  
いずれも16時30分から18時まで

場所 五個荘川並町 結神社境内

### ただいまおかえり食堂

日時 8月30日(水) 9月27日(水)  
いずれも16時30分から18時まで

場所 五個荘コミュニティセンター

ぜひ、ふれあい・語らう居場所に皆さんお越しく下さい。

野菜やお米など、食材の応援もよろしくお願いします。 **連絡先** 社協事務所 電話 (48)4750